

文化振興課

課長 久保田 忠良

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	---------	----	-------	-----	----------

事務事業名	文化振興推進
-------	--------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	〇OMFや信州まつもと大歌舞伎など、文化・芸術の振興
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標		
—	—	—	松本版総合戦略		

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	文化振興推進費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
<p>松本市の文化芸術の振興及びそのために必要な機能向上を図るための事業等を実施するもの。 市民との協働による文化の醸成を図り、市民の文化芸術活動への参画・協力の機会を増やすための事業に協力するもの。</p>		

- ＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
- 文化芸術振興審議会（1回開催）
文化芸術振興基本方針の策定と進行管理を行うため、審議会を設置・開催するもの。
 - 文化芸術表彰（功労賞 1件、奨励賞 1件）
文化芸術活動において顕著な成果を修めた個人、団体等及び地域の文化芸術振興に貢献した個人、団体等を表彰するもの。
 - 各種競技会、発表会等出場者祝金交付（祝金 3件）
各種競技会、発表会等に出場する市民に対して祝金を交付するもの。
 - （一財）松本市芸術文化振興財団事務局事務
（一財）松本市芸術文化振興財団運営に係る業務の一部を委託するもの。
 - 信州・まつもと大歌舞伎市民活動事業（『四谷怪談』9公演 ほか）
信州・まつもと大歌舞伎の関連事業やボランティアをはじめとする市民主体の公演運営等活動について、経費の一部を負担するもの。
 - 第74期名人戦松本市対局事業
 - まつもと演劇祭補助金交付（まつもと演劇祭 1件）
市内で活動する演劇団体の演劇祭に対して補助するもの。

＜現状に対する認識＞

松本市芸術文化振興基本方針改定に伴う、方針に掲げる対象事業の取り組みについて、PDCAサイクルによる進行管理と評価手法の確立を図る。
 歌舞伎や大道芸などの市民協働事業の実施や、補助金・祝金の交付、また、アーティスト・バンクの整備による文化芸術活動・発表の場の創出により、文化芸術活動の推進を図る。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
実績値	50.3%				
達成度	96.7%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	36,893				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	36,893				
② 人件費(千円)	26,915	人工	人工	人工	人工
正規	26,915	3.5			
嘱託	0	0			
合計コスト①+②	63,808				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	---------	----	-------	-----	----------

事務事業名	鈴木鎮一記念館管理
-------	-----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み	〇OMFや信州まつもと大歌舞伎など、文化・芸術の振興	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進		5つの重点目標		
—	—	—	—	松本版総合戦略		

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	鈴木鎮一記念館管理費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

才能教育運動の創始者である鈴木鎮一氏の住居の保存を図るとともに、関連資料を展示公開し、広く市民等に周知することで、文化芸術意識の向上を図る。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、指定管理者である公益社団法人才能教育研究会に業務を委託するもの。

※指定管理者の主な業務

- 施設の開錠と施錠
- 施設及び敷地内の清掃
- 日常的な維持管理
- 設備等の維持管理
- 施設案内に関する業務
- 職員体制1名

※実績 平成28年度来館者数 5,792人(対前年度比577人増)
※その他 自主事業として、年5回コンサートを実施(参加者:400名)

<現状に対する認識>

・平成26年度実施の耐震診断により、基準値を下回っているため、早期に耐震補強工事に着手する必要がある。

<指標の達成状況>

		総合評価		A		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合					
	目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
	実績値	50.3%				
	達成度	96.7%				
② 成果指標(指標名)	来館者数					
	目標値	5,700	5,750	5,800	5,850	5,900
	実績値	5,792				
	達成度	101.6%				

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	2,910				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他				
	一般財源	2,910			
② 人件費(千円)	769	人工	人工	人工	人工
	正規	769	0.1		
	嘱託	0			
合計コスト①+②	3,679				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	---------	----	-------	-----	----------

事務事業名	波田文化センター管理運営
-------	--------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	〇OMFや信州まつもと大歌舞伎など、文化・芸術の振興
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進		5つの重点目標	
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜予算上の位置付け＞

会計名	一般会計
予算中事業名	波田文化センター管理運営費

＜事業の狙い＞

事業計画年度	～
文化芸術活動への参画・協力意向を持つ多数の市民の要望に応えるため、波田文化センターの運営・管理を行う。	

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

- 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、指定管理者である(一財)松本市芸術文化振興財団に業務を委託するもの。
- 施設改修事業
安全性・利便性確保のため、施設設備等の経年劣化及び老朽化に対し、計画的に修繕を行うもの。

＜現状に対する認識＞

- 市民との協働による文化芸術イベントを実施するなど、西部地域の文化芸術の拠点としての役割を果たしている。
- 施設の位置づけについて検討が必要だが、現状では規模の小さなホールという特徴を活かした運営が行われている。
- 施設設備の老朽化が進んでおり、改修が必要である。

＜指標の達成状況＞

		総合評価		A		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合					
	目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
	実績値	50.3%				
	達成度	96.7%				
② 成果指標(指標名)	波田文化センター来館者及び事業参加者数					
	目標値	16,300	16,600	16,900	17,200	17,600
	実績値	16,560				
	達成度	101.6%				

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	35,898				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他				
	一般財源	35,898			
② 人件費(千円)	2,307	人工	人工	人工	人工
	正規	2,307	0.3		
	嘱託	0	0		
合計コスト①+②	38,205				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	---------	----	-------	-----	----------

事務事業名	松本城世界遺産推進事業
-------	-------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち		主な取組み	○松本城を世界遺産へ運動の推進
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり	5つの重点目標		
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜予算上の位置付け＞

会計名	一般会計
予算中事業名	松本城世界遺産推進事業費

＜事業の狙い＞

事業計画年度	13 ~ 32
--------	---------

国宝松本城を保護、保存し、次世代へ継承するため、松本城の世界文化遺産登録を目指していますが、この前提となる国内の世界文化遺産暫定一覧表記載に必要な調査研究及び市民への普及啓発を実施するもの。

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

- 松本城世界遺産調査研究事業
 - 文化庁の審議結果に対する課題を解決するための調査研究事業
 - 姫路城を含む国宝5城等による「近世城郭の天守群」のシリアル・ノミネーション(連続する資産)での登録を目指して、関係市等との連携推進
- 松本城世界遺産普及啓発事業
 - 「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会との連携事業

＜現状に対する認識＞

平成18年及び平成19年の文化庁による世界文化遺産暫定一覧表記載資産候補の公募から10年が経過し、数年以内の再公募の実施を見すえて、準備を進める。

＜指標の達成状況＞

総合評価	B				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	世界遺産推進事業に関する市民等への拡がり				
目標値	2.0%	5.0%	15.0%	30.0%	50.0%
実績値	1.50%				
達成度	75.0%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	10,870				
国・県					
利用者負担金					
その他	10,870				
一般財源					
② 人件費(千円)	9,613	人工	人工	人工	人工
正規	9,613	1.3			
嘱託	0				
合計コスト①+②	20,482.5				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	---------	----	-------	-----	----------

事務事業名	音楽文化ホール管理運営
-------	-------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	〇OMFや信州まつもと大歌舞伎など、文化・芸術の振興
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標		
—	—	—	松本版総合戦略		

＜予算上の位置付け＞

会計名	一般会計
予算中事業名	音楽文化ホール管理運営費

＜事業の狙い＞

事業計画年度	～
--------	---

クラシックを主とした音楽文化の振興と福祉の増進を図るため、音楽文化ホールの適正な管理運営を図るもの。
また、施設の維持管理に係り、中長期的な視点から施設・設備の延命を図り、利用者の安全性及び利便性の確保を図るための事業を実施するもの。

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

- 音楽文化ホール運営委員会
ホールの適正な運営を図るため、運営委員会を設置・開催するもの。
- 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、指定管理者である(一財)松本市芸術文化振興財団に業務を委託するもの。
- 施設改修
安全性・利便性確保のため、施設設備等の経年劣化及び老朽化に対し、計画的に修繕を行うもの。

＜現状に対する認識＞

国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供したり、県内唯一のコンサート用オルガン等を活用した演奏会や講習会の実施、また、音楽愛好団体等への活動支援や育成援助を実施し、市の音楽文化の向上に努めた。
中長期的な視点から着手した第2期の施設・設備改修事業の5年目を実施した。

＜指標の達成状況＞

		総合評価		A		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合					
	目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
	実績値	50.3%				
	達成度	96.7%				
② 成果指標(指標名)	音楽文化ホール来館者数及び事業参加者数					
	目標値	90,000 人	91,250 人	92,500 人	93,750 人	95,000 人
	実績値	74,993 人				
	達成度	83.3%				

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	92,594				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他				
	一般財源	92,594			
② 人件費(千円)	15,380	人工	人工	人工	人工
	正規	15,380	2		
	嘱託	0			
合計コスト①+②	107,974				
前年度比	—				

国際音楽祭推進課

課長 藤森 誠

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	国際音楽祭推進課	課CD	18200000
-----	---------	----	----------	-----	----------

事務事業名	国際音楽祭推進事業
-------	-----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み	〇OMFや信州まつもと大歌舞伎など、文化・芸術の振興	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進		5つの重点目標		
	—	—	—	松本版総合戦略		

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	国際音楽祭推進事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

セイジ・オザワ 松本フェスティバルの共催並びに市独自事業を開催することにより、「楽都・松本」を国内のみならず世界へ発信し、ザルツブルグやタンゲルウッドに並ぶ世界的な音楽祭へ発展させる。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 国際音楽祭推進事業
フェスティバルを支援し、円滑な推進を図るため、市独自関連事業の運営等を委託
- 共催負担金
フェスティバルへの共催負担金を支出

<現状に対する認識>

- 小澤芸術を求めるクラシックファンは世界各地に存在し、毎年注目を集めている。
- リピート率は高く、固定的なファンを多く有する。
- 小澤総監督の後継者とオーケストラのクオリティーの維持が課題である。

<指標の達成状況>

		総合評価		A		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合					
	目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
	実績値	50.3%				
	達成度	96.7%				
② 成果指標(指標名)	OMFを鑑賞して、自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った人の割合					
	目標値	62.0%	63.0%	64.0%	65.0%	66.0%
	実績値	71.0%				
	達成度	114.5%				

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	250,570				
	国・県	65,000			
	利用者負担金				
	その他				
	一般財源	185,570			
② 人件費(千円)	25,920	人工	人工	人工	人工
	正規	23,070	3		
	嘱託	2,850	1		
合計コスト①+②	276,490				
前年度比	—				

スポーツ推進課

課長 堀 洋一

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	スポーツ振興事業
-------	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	○市民一人ひとりの健康づくりを支援
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	1	健康ときずなづくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	スポーツ振興事業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
スポーツの振興を通じて、市民の健康増進、交流を図るもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
<p>市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的として以下の事業を実施</p> <p>1 市主催のスポーツ教室、イベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内35地区対抗の市民体育大会秋季大会、春夏秋冬の競技別の市民体育大会、市長杯争奪球技大会(いずれも松本体育協会に委託)を開催し、延べ14,923人が参加 ファミリースポーツカーニバル(松本市スポーツ推進委員協議会に委託)を開催し、「体力測定」「ニュースポーツ体験」などを通じて、市民がスポーツに触れる機会とした。(参加者813人) 親子健康教室、シニア健康教室を延べ60回開催し、2,577人が参加 市民歩こう運動の一環として、「気分爽快ウォーク」を年2回開催し、115人が参加 <p>2 スポーツを通じた姉妹・交流都市との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> 姉妹都市の姫路市、交流都市の金沢市、鹿児島市とのスポーツ市民交流を実施し松本市、姉妹交流都市合わせて323人が参加 <p>3 市民スポーツ活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合体育館内のトレーニング室を延べ31,297人が利用 全国大会出場祝金として各種競技会(ブロック大会以上)及び国体に出場する市民に対して祝金を交付(延べ254人) スポーツ推進員協議会事業をサポートし、地域のスポーツ活動を支援

＜現状に対する認識＞
<p>市民体育大会・市長杯争奪球技大会の参加者数や全国大会出場祝金の利用者数はほぼ目標に達し、競技人口の広がり、レベルの向上は評価ができる。</p> <p>今後はスポーツの裾野を広げるために、各種教室の他、活動しているサークル、団体等を市民に紹介し気軽に参加できる環境をつくる。</p>

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	継続的にスポーツに親しんでいる市民の割合(%:市民満足度調査)				
目標値	50.2	52.6	55.1	57.5	60.0
実績値	45.1				
達成度	89.8%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	国・県					
	利用者負担金					
	その他					
	一般財源	25,513				
② 人件費(千円)	正規	15,380	2			
	嘱託	0				
	人工					
合計コスト①+②	40,893					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	スポーツ施設管理運営事業
-------	--------------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約		
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み			
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	5	将来世代のためのハード整備	
—	—	—	松本版総合戦略	⑧成熟型社会の都市基盤づくり		

＜予算上の位置付け＞

会計名	一般会計
予算中事業名	スポーツ施設管理運営事業費

＜事業の狙い＞

事業計画年度	～
--------	---

市内76カ所のスポーツ施設について、直営・指定管理等により管理運営を行い、利用者が身近な場所で手軽にスポーツに親しめる環境を維持・整備するもの。

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

体育館25、運動広場21、庭球場8、プール6、野球場1、サッカー場2、その他13、計76カ所のスポーツ施設の利用受付・調整及び、施設を安全、快適に利用いただくために直営、業務委託、指定管理等により各施設の維持管理及び運営業務を行った。

- 1 体育施設予約等受付
市内大会等予約調整会議の後、前・後期に分けて市民等予約一斉受付を行うほか、施設の空き状況により随時利用受付。延べ2,447,593人が利用
- 2 施設の維持・管理(修繕・営繕工事)
・給水管、消防設備、屋根等の改修工事18件
・トイレ、ドア、スポーツ器具等の破損修理76件 を実施
- 3 施設の管理・清掃・保守点検等の委託
・地区体育施設等の清掃、鍵貸出し等の管理業務委託11件
・清掃委託(清掃、除草他)20件
・保守点検委託(電気工作物、消防設備他)28件 を実施
- 4 指定管理による施設管理
体育施設のうち、22施設を指定管理者制度の導入により管理・運営(8指定管理者に委託)

＜現状に対する認識＞

計76施設について適切な管理が必要。地区体育館は築30年を目途に大規模改修を計画的に進めるとともに、各施設とも一定の年数が経過していることから、経常的な修理や器具・備品等の修繕について緊急性・必要性に考慮しながら、スピード感のある対応が必要となっている。

＜指標の達成状況＞

		総合評価		A		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	体育施設利用者総数(スポーツ推進計画):人					
	目標値	2,900,000	2,900,000	2,900,000	2,900,000	2,900,000
	実績値	2,447,593				
	達成度	84.4%				
② 成果指標(指標名)						
	目標値					
	実績値					
	達成度					

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	464,309				
	国・県	8,050			
	利用者負担金	86,216			
	その他	14,660			
	一般財源	355,383			
② 人件費(千円)	50,393	人工	人工	人工	人工
	正規	36,143	4.7		
	嘱託	14,250	5		
合計コスト①+②	514,702				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	学校体育施設開放事業
-------	------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	○市民一人ひとりの健康づくりを支援
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	1 健康とぎすぎなづくり	
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	学校体育施設開放事業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
社会体育の振興と市民の健康増進を図るため		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
学校教育に支障のない範囲で学校体育施設を計画的に社会体育に開放 社会体育の実施に必要な器具、備品、消耗品等について整備を行い、施設 の利用環境を整えた。 ・小中学校 42校 ・延べ利用回数 18,119回

＜現状に対する認識＞
利用団体数、登録人数は概ね目標に近いが、登録団体は地区単位で活動 するグループがほとんどのため、頭打ち感がある。 今後はスポーツの裾野を広げるために、加入団体等を市民に紹介し気軽に 参加できる環境をつくる。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	登録団体数(団体)				
目標値	350	350	350	350	350
実績値	339				
達成度	96.9%				
② 成果指標(指標名)	登録人数(人)				
目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
実績値	7,683				
達成度	96.0%				

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	8,030					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	8,030					
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工	人工
正規	7,690	1				
嘱託	0					
合計コスト①+②	15,720					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	市民生涯スポーツ振興事業
-------	--------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	1	だれもが健康でいきいきと暮らすまち	市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	1	健康を大切にするまち		主な取組み	○市民一人ひとりの健康づくりを支援
基本施策(個別目標)	111	健康づくりの推進	5つの重点目標	1	健康ときずなづくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	市民生涯スポーツ振興事業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～H32
熟年者健康スポーツ支援センター設置及び熟年体育大学を開校することにより、高齢者の体力低下の抑制や健康づくりを行うとともに、受講者同士の交流を図る。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 熟年者健康スポーツ支援センター管理運営事業 支援センター利用者に、個人の目的に応じた健康・運動の情報や方法を提供し、体力保持・増進や生活の質を高め健康的な生活が送れるよう支援(器具を使った筋力トレ、体操などの指導)を実施
2 熟年体育大学総合体育館コース 運動・生活習慣を見直し、運動を継続することによる心身の健康・体力づくりを支援(入学資格 40歳以上 期間 2年間) 【1学年】 ・28年度受講者 95名 年22回の講座を実施 【2学年】 ・28年度受講者 102名 年14回の講座を実施 【講座概要】 松本大学、信州大学等の講師による健康講座やスポーツ実技、ウォーキング、体力測定、血液検査など

＜現状に対する認識＞
熟年体育大学が定員割れをきたしている現状から、広報活動の強化が必要

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	熟年体育大学総合体育館コース受講者数(定員120×2学年)				
目標値	240	240	240	240	240
実績値	197				
達成度	82.1%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	9,113					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	9,113					
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工	人工
正規	7,690	1				
嘱託	0					
合計コスト①+②	16,803					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	野球場改修事業
-------	---------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	野球場改修事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	H28～
--------	------

老朽化が著しい野球場について、雨漏り対策、夜間照明の照度改善及び観客席等の改修等を行い、利用者だけでなく、観戦等の見るスポーツの環境整備を含めた施設全般を整備するもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 雨漏り等状況調査業務委託
施設の長期的な利用に向けた的確な大規模改修工事を行うため、実施設計前に建物の雨漏り・内外部劣化等状況及び各設備の状況を調査した。
- 照明塔改修事業
老朽化等により照度が低下した照明灯具の取替え(414灯交換)及び受変電(キュービクル)設備を改修した。

<現状に対する認識>

屋内練習場、天井、蛍光灯具、機械設備等、雨漏りが及ぼす影響が広範囲に渡っており、改修の必要性が認められる。
スタンド観客席はバックネット裏のイスがひび割れ、利用者がけがを負っている。また、階段等が劣化して崩れ、踏み外しなど観客・応援団等の利用にも影響が心配されている。

<指標の達成状況>

		総合評価				
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					
② 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	241,801				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他	16,000			
一般財源	225,801				
② 人件費(千円)	3,076	人工		人工	
	3,076	0.4			
	0	0			
嘱託					
合計コスト①+②	244,877				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	社会体育館大規模改修事業
-------	--------------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	社会体育館大規模改修事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

建築後一定の年数が経過した体育館の整備(大規模改修)及び、体育館利用者の安全確保を目的として、経年劣化により傷みが激しい床面等を改修するもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 大規模改修
寿台体育館(昭和57年開場)について、老朽化部分の改修、耐震補強、アスベスト除去等にかかる設計を実施
- 床面改修
経年劣化のため、特に傷みの激しい床面及び建具等の改修工事を実施
今井体育館(昭和63年開場)
寿 体育館(平成 3年開場)
臨空体育館(平成 3年開場)
岡田体育館(平成 5年開場)
芳川体育館(平成 8年開場)

<現状に対する認識>

建設から、一定の年数が経過し、劣化等による修理・改修が必要な状況となっているため、必要性・緊急性に配慮しつつ、スピード感を持って取り組む必要がある。
社会体育館整備改修計画を見直し、今までの年1館の整備から年2館とした。

<指標の達成状況>

		総合評価				
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					
② 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	19,373				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他				
一般財源	19,373				
② 人件費(千円)	5,383	人工		人工	
	5,383	0.7			
	0	0			
合計コスト①+②	24,756				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	松本市総合体育館改修事業
-------	--------------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<予算上の位置付け>	
会計名	一般会計
予算中事業名	総合体育館改修事業費

<事業の狙い>	事業計画年度	～
開場から25年が経過し、施設・設備の老朽化が目立ってきている。「見るスポーツ」の環境整備(観客席、トイレ、照明、音響他)が手つかずの状態であり、今後、重点的に整備を進める。利用者への影響を考慮しながら長期的な計画で改修を進め、事業費の平準化を図る。		

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>
平成27年度に引き続き、雨漏り改修工事を実施。 メインアリーナ 屋根改修、外壁補修、雨樋改修他 サブアリーナ 屋根再塗装、外壁補修他

<現状に対する認識>
県内有数規模の中信地区の基幹体育施設であり、国際大会も開催されているが、建築後25年が経過し、老朽化と時代遅れ感を解消するための改修が必要

<指標の達成状況>	総合評価				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>										
区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
① 事業費(千円)	352,020									
国・県										
利用者負担金										
その他	352,020									
一般財源										
② 人件費(千円)	1,538	人工		人工		人工		人工		人工
正規	1,538	0.2								
嘱託	0	0								
合計コスト①+②	353,558									
前年度比	—									

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	プロスポーツ振興事業
-------	------------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	5	地域経済の好循環を生みだす商工業の振興と、女性や若者の雇用の拡大を進めず	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み	○松本山雅FCを活用した賑わいの創出		
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出		
—	—	—	—	松本版総合戦略	③松本製品のブランド化		

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	プロスポーツ振興事業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H27～
松本山雅FCの集客力・求心力を活かし、「みるスポーツ」等による地域振興や中心市街地への誘客に繋げるなど、プロスポーツにより地域活性化の推進を図るもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

- 松本山雅FC
 - パブリックビューイングの実施
中心市街地でアウェーゲームのパブリックビューイングを8回実施(1,734人観戦)
 - 観光・グルメマップの作成・配布
13,000枚作成し、ホームゲーム19試合でアウェーサポーターへ配布
 - 臨時駐車場の設置
ホームゲーム22試合で新松本工業団地に500台分の臨時駐車場を開設(8,516台利用)
 - ホームタウンデーの実施
ホームタウン2市1町合同により市の施策や観光・特産品をPR
 - 松本市・鹿児島市文化・観光交流都市デーの実施
鹿児島市と連携して市の施策や観光・特産品をPR
 - 地域交流活動促進事業の実施
松本山雅FCへ委託し、「少年サッカー大会」及び「三世代運動教室」開催
- 信濃グランセローズ
 - 「松本市民の日」の開催
市の特産品PRや市内全小学校へ無料招待券を配布
 - 松本市野球場の優先使用
- 信州プレイブウォリアーズ
 - 松本市総合体育館の優先使用

＜現状に対する認識＞

松本山雅FCにより地域住民の新たな繋がりが生まれ、地域経済にも大きな効果をもたらすなど、プロスポーツが地域活性化に大きく貢献していることから、継続して取り組む必要がある。

＜指標の達成状況＞	総合評価	B			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	信濃グランセローズ「松本市民の日」無料招待児童来場者数(人)				
目標値	200	200	200	200	200
実績値	141				
達成度	70.5%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	10,565				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	10,565				
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工
正規	7,690	1			
嘱託	0				
合計コスト①+②	18,255				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	四賀運動広場整備改修事業
-------	--------------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取り組み			
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	四賀運動広場整備改修事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	H25 ~ H30
--------	-----------

昭和51年の開場から40年が経過し、経年劣化等による老朽化や排水不良他の機能面など、利用に著しい影響が見られることから、計画的に施設改修を進めるもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 改修に伴う拡張部分の用地買収(2筆、128㎡)を実施
- 市有地の伐採工事、既存施設の解体工事を実施
- 造成工事(~平成30年度)に着手

<現状に対する認識>

今後、スタンド等主体工事の他、複数の工事に着手するため、適正な現場監理及び工程管理により、計画に基づく事業の進捗及び事故防止に努める。
 工事用車両が区内を通行するため、地元調整を丁寧に行い、苦情等が無いようにする。

<指標の達成状況>

		総合評価				
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					
② 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	134,079				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他	100,500			
一般財源	33,579				
② 人件費(千円)	3,845	人工	人工	人工	人工
	3,845	1			
	嘱託	0	0		
合計コスト①+②	137,924				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	柔剣道場改修事業
-------	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	柔剣道場改修事業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H26 ~ H28
柔剣道場は、旧耐震基準により設計された建築物のため、利用者の安全確保を目的として、耐震診断結果に基づき耐震補強を行うもの。あわせて、老朽化した施設・設備の改修を行う。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 事後工損調査 平成27年度に実施した大規模改修等工事に伴って発生した振動・騒音による周辺住宅等への影響の有無を調査 調査結果:工事による周辺住宅への影響は認められない。

＜現状に対する認識＞
事業計画に基づき、平成27年度中に大規模改修及び耐震補強が完了した。周辺が軟弱地盤であったことから工損調査を実施したもの。

＜指標の達成状況＞	総合評価				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	2,959					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	2,959					
② 人件費(千円)	1,538	人工	人工	人工	人工	
正規	1,538	0.2				
嘱託	0	0				
合計コスト①+②	4,497					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	屋内体育施設耐震化事業
-------	-------------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>	
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み		
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標		
—	—	—	—	松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	屋内体育施設耐震化事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	H28 ~ H33
--------	-----------

屋内体育施設のバスケットゴール、照明灯等の非構造部材(吊り物)について、震災発生時等における落下防止対策等の耐震化を図り、利用者が安全・安心して利用できる環境を整備するもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

屋内体育施設(29施設)の非構造部材について、調査及び設計を実施
 体育館 21施設
 島立、寿、岡田、本郷、内田、安曇、芳川、島内、芝沢、里山辺、西部、南部、奈川寄合渡、木曽路原、波田、梓川、乗鞍、今井、臨空、中央、庄内

屋内運動場 3施設
 美須々屋内運動場、南部屋内運動場、波田扇子田屋内運動場

プール 2施設
 波田B&G、四賀B&G

ゲートボール場 3施設
 四賀屋内運動場A棟、B棟、波田屋内ゲートボール場

<現状に対する認識>

社会体育館整備改修計画に基づき、既に予定している大規模改修及び床面改修工事との同時施工を基本に、施設利用への影響を最小限に抑えた計画を立案する。
 工事の際に学校施設環境改善交付金の対象となる施設は、財源として積極的に活用する。

<指標の達成状況>

総合評価	A				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	整備数(館)				
目標値	0	5	7	6	6
実績値	0				
達成度	-				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	30,402				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	30,402				
② 人件費(千円)	3,845	人工	人工	人工	人工
正規	3,845	0.5			
嘱託	0	0			
合計コスト①+②	34,247				
前年度比	-				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	庭球場改修事業
-------	---------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<予算上の位置付け>	
会計名	一般会計
予算中事業名	庭球場改修事業費

<事業の狙い>	事業計画年度	H28 ~
設置後10年が経過するテニスコートの人工芝を張り替えるもの。クレーコートの人工芝生化も含め、テニス場の環境整備を行う。		

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>
浅間温泉庭球公園(平成18年度整備)のコート6面(面積3,991.3㎡)について、人工芝張替えを実施

<現状に対する認識>
夜間照明設備を備えたコートで、全体的に人工芝の摩耗が激しくなっており、部分的な貼り替えでは対応が困難。 人工芝設置後10年経過時点を張り替えの目安としている。

<指標の達成状況>	総合評価				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>										
区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
① 事業費(千円)	39,290									
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	39,290									
② 人件費(千円)	2,307	人工		人工		人工		人工		人工
正規	2,307	0.3								
嘱託	0	0								
合計コスト①+②	41,597									
前年度比	—									

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	負担金
-------	-----

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	負担金

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	○市民一人ひとりの健康づくりを支援
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	1	健康ときずなづくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H28～H32
各種大会の開催により、他地域との交流を促進させ、交流人口の拡大等による地域の活性化を図るもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的として以下の事業を実施
1 松本クロスカントリー大会 小学生から大人までが、距離、年齢、性別等により18種目に分かれて実施(899名参加)
2 パラグアイ松本キャンプ記念チラベルトカップ 長野県内小学生対象のサッカー大会(87チーム 約1,700人参加)
3 市町村駅伝競走大会 長野県内の市町村による駅伝競走大会(64チーム 約750人参加)
4 鹿児島市・松本市スポーツ交流事業 「鹿児島市・松本市 文化・観光交流協定」に基づき、スポーツ交流を両市で毎年交互に実施(中学生男女バレーボール 83名参加)

＜現状に対する認識＞
スポーツ大会・イベント開催等を通じた交流人口の拡大により、スポーツによる地域の活性化が図られた。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	松本クロスカントリー大会参加者数				
目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
実績値	899				
達成度	89.9%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	7,826					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	7,826					
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工	人工
正規	7,690	1				
嘱託	0					
合計コスト①+②	15,516					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	負担金(松本マラソン)
-------	-------------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	9 「三ガク都」で豊かな人間性を培い、自然・歴史・伝統・文化を守り育てます		
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み	○「松本マラソン」の開催		
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	1	健康とぎすぎなづくり		
—	—	—	—	松本版総合戦略			

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	負担金

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H28～H32
マラソンを通じた健康づくり、世代を超えた地域コミュニティの「きずな」の強化、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

1 第1回松本マラソン大会概要
(1) 日時 平成29年10月1日(日) 8時30分スタート
(2) 主催 松本マラソン実行委員会、長野陸上競技協会
(3) 共催 松本市、信濃毎日新聞社
(4) 定員 マラソン(42.195km) 10,000人 ファミリーラン(2km) 250組(500人)
(5) コース スタート:松本市総合体育館前 フィニッシュ:スカイパーク陸上競技場
2 実施内容
(1) 実行委員会事務局の開設(4月1日)
(2) 運営ボランティアの募集(3,000人) 一般492人
(3) 協賛企業の募集
(4) 参加者募集

＜現状に対する認識＞

3月1日参加者募集を開始し、3月18日に10,000人の定員数に達した。 2回目以降に向けては、第1回大会の参加者アンケートの検証結果からより充実した大会へ発展させる。

＜指標の達成状況＞	総合評価				
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	一般公募ボランティア数				
目標値		492	492	492	492
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	22,490				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	22,490				
② 人件費(千円)	10,540	人工	人工	人工	人工
正規	7,690	1			
嘱託	2,850	1			
合計コスト①+②	33,030				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	文化スポーツ部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	---------	----	---------	-----	----------

事務事業名	補助金
-------	-----

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	補助金

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	1 心と体の健康づくりと、安心な医療福祉など、健康を支える社会を創出します
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	○市民一人ひとりの健康づくりを支援
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	1	健康ときずなづくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度	H28~H32
--------	---------

市民の多様なスポーツニーズを把握し、ライフステージに応じた生涯スポーツ等の推進を図るもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的として以下の補助を実施

- 松本体育協会
競技スポーツと生涯スポーツの普及・振興を図る松本市の総合的な体育団体である一般財団法人松本体育協会へ補助
- スポーツ推進委員協議会
地域スポーツの推進等を図るスポーツ推進委員協議会へ補助
- 県下縦断駅伝大会
- スポーツ少年団
青少年の健全育成、指導者等の育成を図るスポーツ少年団へ補助
- スポーツ交流大会
競技団体が独自に実施している姉妹都市とのスポーツ交流大会へ補助(藤沢市:サッカー 54名参加)
- 全国大会、北信越大会
松本市で開催される大会へ補助(全国3件、北信越8件)
- ジュニアスキー育成
青少年の健全育成、競技スキー技術の向上を図るスキー団体へ補助

<現状に対する認識>

各種大会、イベントの開催により、スポーツ推進委員協議会では各年代に応じた生涯スポーツの推進、競技スポーツの推進が図られている。

<指標の達成状況>

		総合評価				
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					
② 成果指標(指標名)	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	25,087				
	国・県				
	利用者負担金				
	その他				
一般財源	25,087				
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工
	7,690	1			
	0				
合計コスト①+②	32,777				
前年度比	—				